

第33回日本医学脱毛学会(第44回学術集会)
プログラム・抄録集



会期：平成30年2月18日（日）
会場：TKPガーデンシティPREMIUM神保町
 プレミアムボールルーム
会頭：医療法人藍碧会 有川スキンクリニック
 有川公三



ご挨拶

第44回日本医学脱毛学会・学術集会 会頭
有川スキンクリニック 有川公三

第44回日本医学脱毛学会・学術集会を東京で開催するにあたり、ご挨拶申し上げます。

今回の学術集会のテーマは「医療脱毛のターニングポイント」です。

ターニングポイントの第1は対象となる年齢層の拡大です。その一つは小児脱毛です。機器の進化により、これまで小児脱毛の課題であった疼痛の緩和が可能になり、小児への脱毛にも容易に対応できるようになりました。二つ目はシニア世代の需要です。デリケートゾーンの衛生的脱毛の希望が増加しつつあるようです。

ターニングポイントの第2は、毛が原因、もしくは悪化要因となるような皮膚疾患を、脱毛を行うことで治療していこうという流れです。また、針脱毛では、皮脂腺凝固法によるざ瘡、多汗症、腋臭症などへの治療実績をあげています。レーザー企業の努力により、目覚ましく進化している脱毛レーザーを、ただ、毛を抜くだけに使用しているのはまさに「もったいない、MOTTAINAI!」と思います。そして、これらの治療は心理的なQOLの向上をも目指すことができるようになるでしょう。よってターニングポイントの第1と2でマーケティングの拡大が期待されます。

昨年はアレキサンドライト脱毛レーザーが厚労省で薬事の承認を得た(脱毛が医療として認められた)ことで、今後、脱毛施術の流れが大きく変化していくことが予想されます。私たちはこれまで以上に、安全な医療脱毛を広めるとともに、医療従事者の技術や知識を共有しあうことが重要となるでしょう。もう一つ、課題を付け加えさせていただきたいのですが、現在、私は個人的には、医療脱毛の治療経過でみられる「軟毛化」に着眼しています。すなわち、いかに美しく、自然にかつ便利に毛を残しながらデザインするかを考えて脱毛にあたっているのです。この技術を皆様と共有したいと考えています。本学術集会では「小児脱毛」「皮膚疾患への治療に結びつく脱毛技術のエビデンス」「脱毛施術者の現場の声」に焦点をあててプログラムを作成いたしました。

皆様にとって、見聞を広げ、明日からでもすぐに役立つ好機としていただければ幸いです。

学術集会を通して、レーザー脱毛機器、針脱毛機それぞれの特色を活かした医療脱毛が社会に貢献できるように、今後もより一層の努力をし広報活動していきたいと思っております。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

歴代の会長（会頭）
旧日本医学脱毛学会（昭和62年1月31日発足）

	総会年度		学会場	会長
第1回	昭和62年	(1987年)		杉本 孝郎
第2回	昭和63年	(1988年)		杉本 孝郎
第3回	平成元年	(1989年)		渡部 純至
第4回	平成2年	(1990年)	東京新宿	福田 金壽
第5回	平成3年	(1991年)	東京新橋	福田 金壽
第6回	平成3年	(1991年)	名古屋	福田 金壽
第7回	平成4年	(1992年)	東京新宿	福田 金壽
第8回	平成5年	(1993年)	東京新宿	福田 金壽

日本医学脱毛学会（平成5年1月31日改名）

	総会年度		学会場	会長（会頭）
第9回	平成6年	(1994年)	東京羽田	若松 信吾
第10回	平成7年	(1995年)	東京羽田	若松 信吾
第11回	平成8年	(1996年)	東京羽田	石川 修一
第12回	平成9年	(1997年)	東京千駄ヶ谷	松本 敏明
第13回	平成10年	(1998年)	東京羽田	若松 伸吾
第14回	平成11年	(1999年)	東京千駄ヶ谷	野田 宏子
第15回	平成12年	(2000年)	東京千駄ヶ谷	若松 信吾
第16回	平成13年	(2001年)	東京日比谷	山本 貴弘
第17回	平成14年	(2002年)	横浜みなとみらい	
第18回	平成16年	(2004年)	東京青山	若松 信吾
第19回	平成16年	(2004年)	東京新宿	鈴木 弓
第20回	平成17年	(2005年)	東京新宿	鈴木 弓
第21回	平成18年	(2006年)	東京新宿	鈴木 弓
第22回	平成19年	(2007年)	大阪中之島	高山 正三
第23回	平成20年	(2008年)	横浜東神奈川	石川 修一
第24回	平成21年	(2009年)	東京新宿	野田 宏子
第25回	平成22年	(2010年)	大阪	濱口雅光
第26回	平成23年	(2011年)	那覇	當山護
第27回	平成24年	(2012年)	札幌	松本敏明
第28回	平成25年	(2013年)	金沢	巖宗久
第29回	平成26年	(2014年)	東京	川口英昭
第30回	平成27年	(2015年)	鹿児島	曾山聖子
第31回	平成28年	(2016年)	東京	亀井康二
第32回	平成29年	(2017年)	大阪	塚原孝浩
第33回	平成30年	(2018年)	東京	有川公三

日本医学脱毛学会役員

理事長 亀井康二(カメイクリニック)
名誉会員 高山正三 玉田伸二 若松伸吾

理事 有川公三(有川スキンクリニック)
石川修一(横浜ベイクリニック)
奥村千香(おくむらクリニック)
川口英昭(川口クリニック)
鈴木弓(弓皮フ科医院)
曾山聖子(セイコメディカルビューティークリニック)
塚原孝浩(つかはらクリニック)
當山護(当山美容形成外科)
齧宗久(齧形成外科)
野田宏子(ちば美容・形成外科クリニック)
濱口雅光(浜口クリニック)
林原伸治(林原医院)
堀内祐紀(秋葉原スキンクリニック)
松本敏明(札幌スキンケアクリニック)

(五十音順)

発表形式について

- ・一般演題 (講演時間6分、交代時間1分、質疑応答4分)
- ・シンポジウム1 (講演時間7分、交代時間1分、討論20分)
- ・シンポジウム2 (講演時間13分、交代時間1分、討論20分)
- ・スライドは単写と会場後方左右に設置したモニターで、PCの持込による発表とします。
- ・WindowsのPCは用意いたしますが、念のために各自パソコンをご持参ください。
- ・モニター出力は、D-Sub 15pinのみになります。
- ・マックPCでご発表の方は、変換用アダプタを各自でご用意ください。
- ・スクリーンセーバー並びに省電力設定はあらかじめ解除をお願いします。
- ・バッテリーでのご発表は、トラブルの原因にもなりますので、必ず電源ケーブルを必ずお持ち下さい。
- ・万が一に備えUSBメモリーのバックアップもお持ちください。
- ・その他
会場内の録画・録音・写真撮影は主催者以外は一切禁止です。
マスコミ取材は、事前に会頭の許可が必要です。

日 程 表

	会場プレミアムボールルーム	会場後方	ラッシュ	フォレスト
8:30				
9:00	受付開始 9:30~	企	レーザー 脱毛士試験 9:00~9:50	理事会 9:00~9:50
10:00	開会挨拶 有川公三 10:00~10:05 一般演題 10:05~10:50 座長:林原伸治	業		
10:55	ミニレクチャー 10:55~11:15 座長:林原伸治 演者:塚原孝浩			
11:20	特別講演1 11:20~11:50 座長:塚原孝浩 演者:山下理絵	展		
	休憩 11:50~12:00			
12:00	ランチョンセミナー 12:00~13:00 座長:曾山聖子 共催:(株)メディカルユーアンドエイ (株)日本ルミナス DKSH JAPAN (株)	示		
	休憩 13:00~13:10			
13:10	特別講演2 13:10~14:00 座長:堀内祐紀 演者:山田裕道	9:30		
	コーヒーブレイク 14:00~14:20			
14:20	シンポジウム1 14:20~15:20 座長:西田和美			
	休憩 15:20~15:30	~		
15:30	シンポジウム2 15:30~16:45 座長:奥村千香			
16:45	閉会挨拶 有川公三	16:50		
17:00	次回会頭挨拶 林原伸治			



一般演題.1

これからの医療としての脱毛の在り方
—差別化を図る脱毛術—

有川スキンクリニック 有川公三

蓄熱脱毛をはじめて丸10年になる。当時はその脱毛効果に懐疑的であった施術であるが、ここ2、3年で医療脱毛業界内で認められるようになってきた。

疼痛が少なく、毛を抜くだけであるならば、脱毛という概念からの発展は望めない。毛の色、形、太さ・毛流・肌の色・年齢性別・部位による抜け方の違い、硬毛化等を観察してきたことで、色々な経験を積むことができた。その経験を活かし、将来的には小児脱毛・硬毛化対処・有川式軟毛化術™・アトピー性皮膚炎等症状改善など、医療・予防脱毛、さらに美容脱毛として文化にも貢献できると思う。今回はこれらの施術のヒントを与えてくれた症例を供覧しこれからの脱毛術の可能性を報告したい。



一般演題.2

思春期以降におけるエディケーション脱毛

広尾プライム皮膚科 谷 祐子

20年前は「脱毛する」ということは脱毛まで期間が長く、高額な施術費用がかかることから特別なこととされてきた。近年になりレーザー脱毛機器の進歩により医療機関での脱毛治療が一般的となり、治療費も手の届く範囲になり、全身脱毛までが可能となった。いわゆる脱毛治療の敷居が低くなり、誰でも「脱毛できる」という時代になってきた。思春期以降、いわゆるムダ毛、また人目につく多毛部位についてどう処理するかを何と無く親から子どもへ教えていた時代から安全性の高いレーザー脱毛が普及したことにより、「脱毛すること」は思春期世代へのエディケーションへと変化し、広く普及していくことが考えられる。

当院では思春期の脱毛希望が近年増加しており、親が子どもを取り巻く環境を理解し、人としてのエチケット、また繰り返し剃毛をすることでの皮膚のダメージなどをきちんと教育することの必要性をカウンセリング時にお話することになっている。私たちの実践しているエデュケーション脱毛についての小経験を述べたい。



一般演題3.

実際 何回レーザー脱毛に通えばよいのか?

暇 形成外科 暇 宗久

当院ではレーザー脱毛を施行する際、永久脱毛となるには1~2ヶ月の周期で数回の照射が必要であること、同時に個人差があることもお伝えしております。一方お客様の満足度には差があり、拡大鏡で確認しなければわからないような毛の脱毛を望まれる方から、当方としてはもう少し照射した方がよいと思われるものの、ご本人が満足されているためやむなく終了するなど様々な症例を認めます。また、2017年12月クーリングオフ制度の改正に伴い、レーザー脱毛は治療終了まで複数回を要するためその対象であり、より注意深い説明と契約を行う必要が生じております。

そこで腋窩のレーザー脱毛を行った症例に対し、何回の照射で終了したかを再度検討し若干の考察を加え報告いたします。



一般演題4.

脱毛レーザー装置の選択基準について

林原医院 林原伸治

脱毛レーザー装置を選択する基準を検討した。一般的には選択基準としてレーザー機器の信頼性(故障の多い少ない)、装置の価格、製造・販売、メーカーのバックアップ体制、使い勝手として照射スピード、照射面積、消耗品のコストなどが考えられる。それに加えて各クリニックの諸事情を加味してレーザー装置の選択が行われると考えられる。

当院におけるレーザー装置の選択基準等について考察を行った。



美容医療契約と特定商取引法 —その傾向と対策—

つかはらクリニック
塚原孝浩

医療行為は、法律上医師と患者間での準委任契約であり、特定商取引に関する法律(以下、特商法)などの規制を受けることはなく、患者さんがクーリングオフ制度を利用することはできませんでしたが。しかし、美容医療に関する消費者委員会からの答申を受け、消費者からの苦情相談の状況や役務の継続性などを踏まえ、平成29年12月1日以降に締結された契約を対象に、一定の美容医療契約で脱毛を含む省令が定める方法による役務は、たとえ医療行為であっても1ヶ月超かつ5万円超の契約は特定継続的役務提供とみなされ特商法の規制対象となりました。それにともない、クリニックでは必要書面を準備するのみではなく、患者さんへの説明内容も特商法を踏まえて適切に行わなければ、クリニックにとって大きな損失となりかねません。そこでこの発表ではできるだけ具体的な状況を仮定し提示して、最低限の必要な特商法への対策を共有したいと思います。

ご略歴

1987年(昭和62年)福井医科大学(現、福井大学医学部)卒業

近畿大学医学部附属病院 形成外科教室入局形成外科学会世界的権威上石弘教授の元で8年間修行を積む。

1993年(平成5年)近畿大学大学院医学研究科卒業 医学博士号取得

1995年(平成7年)医療法人啓仁会咲花病院形成外科医長9年間勤務し医局長を務める。

2004年(平成16年)『つかはら美容外科形成外科クリニック』を開業

2014年(平成26年)医療法人愛誠会 設立『つかはらクリニック』に改名

2017年(平成29年)あべのハルカス22階医療モールにクリニック移転

医学博士 / 日本形成外科学会認定 形成外科専門医 /

日本救急医学会認定 救急専門医 / 日本医学脱毛学会理事 /

近畿大学医学部附属病院 形成外科非常勤講師所属学会(正会員) /

日本美容外科学会(JSAPS) / 日本美容皮膚科学会 / 日本形成外科学会 /

日本救急医学会 / 日本医学脱毛学会 / 日本レーザー医学会 /

日本抗加齢美容医療学会 /

日本医師会(大阪府医師会、天王寺区医師会、阿倍野区医師会所属)



あざ治療と脱毛

湘南鎌倉総合病院形成外科・美容外科
湘南藤沢形成外科クリニックR
山下 理絵

【目的】メラニン系色素異常や母斑を主訴に受診する患者の多くは、レーザー治療を希望する。太田母斑、異所性蒙古斑では、Qスイッチルビレーザーの保険治療で改善ができる。扁平母斑に対しては、Qスイッチルビレーザーでテスト照射を行い、照射後の状態を分類しその後の治療を提供する。しかし、有毛性の場合、この治療では不十分で脱毛レーザーとのコンビネーションが必要になる。母斑治療も同様である。今回、演者が行っているコンビネーション治療に関し報告する。

【方法】脱毛に使用しているレーザーは3機種、波長 800nmダイオード(LightSheerXC™)、波長810nmのダイオード(Soprano™)、波長1040nmNd:YAG(Xeo™)、単独で脱毛レーザーを使用する疾患は、立毛筋性母斑、その他の疾患は、Qレーザーやダイレーザー、あるいは炭酸ガスレーザーなどとのコンビネーション治療を行っている。

【結果】立毛筋性母斑は、レーザー治療は数回かかるが有効である。また、色素性母斑の治療は、多数回の治療が必要であるが、Qレーザー単独治療より有効である。

【結語】メラニン系のあざ治療、特に有毛性の場合、脱毛レーザーとのコンビネーション治療が有用である。

ご略歴

北里大学・医学部卒業、同大学形成外科入局 横浜南共済病院形成外科 横浜市民病医院・外科
日比谷病院・外科・形成外科 熊倉整形外科病院・整形外科・形成外科

北里大学救急センター・形成外科チーフ 同大学形成外科美容外科チーフ

現在、湘南鎌倉総合病院形成外科・美容外科部長 北里大学・横浜市立大学 形成外科非常勤講師

2004年から、クリニック・ラ・プラージュ葉山抗加齢 美容医学センター長兼務

2017年9月上記閉鎖にて、11月15日湘南藤沢形成外科クリニックRを開院。

日本形成外科学会専門医・評議員、日本形成外科学会皮膚腫瘍外科指導専門医、

日本美容外科学会理事・専門医、日本美容医療協会理事・認定専門医・美容医療

レーザー認定医 日本レーザー医学会評議員・指導医、専門医日本熱傷学会専門

医、日本抗加齢学会評議員・専門医、日本創傷外科学会専門医、日本再生医療学

会専門医、日本オンコプラスチック学会・評議員



脱毛レーザーによるアトピー性皮膚炎治療 ー見えてきたそのメカニズムー

国際親善総合病院皮膚科
山田裕道

平成14年に行われたあるレーザーの講演会で、アトピー性皮膚炎(AD)患者にレーザー脱毛を行ったらアトピーがよくなった、という話を聞いた。演者がその理由を質問したが、それはわからないということであった。その後演者もロングパルスアレキサンドライトレーザーによる脱毛治療を始め、やがてAD患者の脱毛も行うことがあった。するとレーザー照射部位は脱毛効果とともに掻痒が軽減し、確かにADが改善することを経験した。

近年ADの掻痒メカニズムはかゆみを伝達する神経線維(C線維)が表皮内まで侵入しているためであることがわかった。そこで演者らのグループはAD患者の皮疹にロングパルスアレキサンドライトレーザーを照射する前後で皮膚片を採取し、神経線維染色をおこなった。その結果照射前には表皮まで侵入していたC線維が、照射後には著明に減少し、真皮まで退縮していることが示された。ロングパルスアレキサンドライトレーザー照射は神経線維に作用して掻痒を減弱化させ、その結果掻破行動が減じてADが改善することが示唆された。

ご略歴

- 1979. 順天堂大学医学部皮膚科学講座助手
- 1989. 順天堂大学医学部皮膚科学講座講師 医学博士授与
- 1990. 国際親善総合病院皮膚科医長
- 1994. 国際親善総合病院皮膚科部長
- 1980. 順天堂大学医学部卒業

専門領域

皮膚科領域のレーザー治療、皮膚科領域のアフェレシス治療(血漿交換療法)

所属学会

- 日本皮膚科学会(学会認定専門医)(学会認定美容皮膚科・レーザー指導専門医)
- 日本レーザー医学会(理事,学会誌編集委員,学会認定指導医,学会認定専門医)
- 日本レーザー治療学会(理事,第28回日本レーザー治療学会大会長)
- 日本アフェレシス学会(監事,学会認定専門医)
- 日本医真菌学会(評議員,学会認定専門医)

「医療脱毛の現場におけるスタッフの現状」



1. 照射困難部位への工夫

いわきクリニック形成外科・皮膚科 西田和美

当院では針脱毛・レーザー脱毛(ロングパルスアレキサンドライトレーザー・ロングパルスヤグレーザー)を主に3人のスタッフで施術しております。時代の流れの変化にも沿った脱毛が提供できるよう工夫をこなしています。今回は[照射困難部位]の当院で行っている工夫について(VIO、うなじ、顔、埋没毛)お話をさせていただきます。



2. 当院におけるレーザー脱毛による硬毛化対策

秋葉原スキンクリニック 木原美樹

当院ではLong Pulse Alexandrite Laser、Long Puls Diode Laserを用いてレーザー脱毛治療を行っているが、治療により硬毛化を生じる症例が特に顔面、上腕、背部で見られることがあった。そこで、2017年春ころより、硬毛化対策の新たな試みとして、照射の方法を変更したところ、明らかに硬毛化症例の減少が見られたため、当院で行った硬毛化対策を紹介する。



3. 学童期における初回脱毛時の対応

千春皮膚科クリニック 永野良子

当院では5年前から子ども脱毛を積極的に行っており、小学生～高校生を子ども脱毛と設定し、長期的な経過を追いながら施術を行っています。子ども脱毛を円滑に進めていく上で、発達段階に応じて分かりやすい言葉がけや同行するご家族に対しての詳しい説明が必要となってきます。その中でも、特に痛みや不安を感じやすい学童期とそのご家族に対する初回脱毛時の関わり方について、事例を含めて紹介したいと思います。



4. 当院での針脱毛導入に至った経緯と結果

つかはらクリニック 河野彩佳

当院では脱毛処置に通常Long Pulse Alexandrite Laser を使用しているが、硬毛化や、減毛の実感がなくなり脱毛の効果が頭打ちになる事が問題としてあがっていた。硬毛化などのトラブル後の選択として、当初YAG Laserを使用していたが思った様に効果が得られなかった為、2017年3月より針脱毛を導入し改善に向け試行錯誤している。対策としての導入方法、また導入前後の問題点などについて考え報告する。



5. 長時間脱毛施術と皮膚状態に合わせた照射の工夫

広尾プライム皮膚科 伊東理美

当院では、ダイオードレーザー、アレキサンドライトレーザーの2種4台で脱毛の治療を行っており、1日平均14.5例である。一人の患者に対しては連続施術は3時間までとしており、長時間の施術にあたり施術者自身が疲弊しないような工夫が必要である。また全身脱毛希望者も多いことから、露出部位では日焼け後の照射に関する問題も生じてくる。シミやほくろなどを有する場合の照射方法など、脱毛施術について日常気をつけている点も合わせて述べたい。

「こども脱毛における問題点とその傾向と対策」



1. 地方における子供脱毛について

おくむらクリニック 奥村千香

昨年、当学会において『蓄熱式脱毛レーザーだからこそできる小児脱毛』という演題を発表させていただきました。その後当院でも口コミや、インターネット等での案内を見て受診される方が増えてきました。しかしながら、小児であることについての不安、理解度の不足はいまだにあり、九州、長崎の人口10万をやっと超える諫早市ではまだまだ普及しているとは言えない状況です。それでも悩んでいる子供さんは多く、いったん受けると子供本人のみならず、ご家族も満足していただける治療のひとつとなっています。

当院では精神的なことに重きを置いています。脱毛自体になじみがない地方、保険診療をメインで行っているクリニックにおいていかに子供たちの悩みを解決しようとしているかについてご報告いたします。



2. 当院における子ども脱毛の経験

千春皮膚科クリニック 渡邊千春

近年、子どもたちの美意識も年々高まる中、子どもの多毛はいじめなどの社会問題に発展する事も多い。当院では、大人同様、子どもの脱毛のご相談も多く、5年前より取り組みを始めた。当初はロングパルス・アレキサンドライトレーザーや、Nd:YAGレーザーの従来型の脱毛機を用いて行っていたため、子どもにおいては痛みの壁を乗り越えられず悩みを解決する前に脱落する症例が多くあった。低フルエンスで繰り返し照射する蓄熱式脱毛は痛みが少なく、日焼け後の肌やスキントイプを選ばないなどの特徴があるが、当院でも3年前の導入後より、子ども脱毛に対して蓄熱式脱毛を用い、様々な工夫をしてきた。その結果、脱毛の継続治療が可能になり、子どもや保護者からは、ストレスやコンプレックスを取り除くことができたという感想も多くいただいている。

今回は当院で行っている効果的な使用法について現在までの症例を報告するとともに皆さまと一緒に今後の問題点について考察するヒントとなれば幸いです。



3. 当院におけるこども脱毛の実際

セイコメディカルビューティークリニック 曾山聖子

当院は2006年より医療脱毛を行っており、現在はIPL・Alexandrite・Nd:YAG・Diode・針脱毛を使い分けて脱毛をしている。近年脱毛を希望する年齢層が幅広くなってきており、特に、様々な理由で「こども脱毛」を希望して来院することが少なくない。

現在脱毛治療を行っている18歳以下の人数・年齢・性別・脱毛部位・選択機種・経過について若干の考察を加えて報告する。

4. 私たちの子ども脱毛

～レーザー脱毛とワックス脱毛の経験から～

芦屋美容クリニック 小西和人

当院では、蓄熱式脱毛器(Soprano ICE)を用いて全てのレーザー脱毛を行っているが、15歳以下の症例に対しては「プリンセス脱毛」という名称で施術を行っている。提供を開始して2年が経過し、最年少は7歳であった。施術開始の動機としては、美容意識の芽生えによるものと、習い事で必要に迫られてのものが多。私たちは子どもへの脱毛施術として他にもワックス脱毛を行っており、施術部位や本人・家族の希望により使い分けている。

これまでの経験から2つの脱毛施術について私たちの工夫、これから目指すものなどを報告する。



1.医療脱毛の可能性

～Mediostar NEXT PROのXL-Lから新開発HPハンドピースの使用経験と症例供覧～

いたい皮膚科 板井恒二 (共催:株式会社メディカルユーアンドエイ)



Mediostar Next PROは以前からのST(1.4cm²)ハンドピースに加え、最大照射面積 9.1cm²のXL-L、3cm²のXL-Sが存在する。今回新たにHPハンドピースが開発された。HPはより短いパルス幅とより高いピークパワーを照射する事が出来る為以前では反応が弱かった軟毛などへも対応が可能となった。また、XL-Lハンドピースは躯幹や下肢など広い面積にも、より短い施術時間で治療する事が可能となり、ベッドの稼働率を上げることが可能となった。今回は各々のハンドピースについて概説と連射と単発の比較等の症例供覧を行う予定である。

2.ライトシェアは20年でどこまで理想に近づけたか

～患者様、施術者、経営者の視点から～

秋葉原スキンクリニック 堀内祐紀 (共催:株式会社ルミナス)



美容皮膚科において脱毛治療は欠かせない診療メニューとなり、レーザー脱毛器も豊富に存在する。2007年の開院当初、アレキサンドライトレーザー1台と旧タイプのライトシェア1台でレーザー脱毛治療を行っていたが、患者数の増加に伴い、より治療スピードが早い脱毛器を求めるようになり、ルミナス社ライトシェア・デュエットを導入した。現在は3機種6台を施術部位によって使い分けている。その効果はどれも遜色ないといえるが、「痛みが少ない・早い」といった患者側メリット、「疲れにくい・メンテナンスが簡易」といった施術者側メリット、「ベッドの拘束時間が短い・手技のバラツキが無い」といった経営者側メリット、これらのバランスが良いのが理想のレーザー脱毛器と考えている。世界で初めて、ライトシェアが永久減毛でFDA認可を取得してから20年。ライトシェア・デュエットが理想の脱毛器にどれだけ近づけたのかを紹介する。

3.医療レーザー脱毛の新たなる可能性

～蓄熱式アレキサンドライト脱毛レーザーMotusAXの使用経験より～

あらおクリニック 荒尾直樹 (共催:DKSH JAPAN 株式会社)



蓄熱式脱毛が登場し、従来「痛いもの」であった脱毛は痛みの少ない、より快適なものへと変貌を遂げた。脱毛レーザーは機種ごとに特徴があり、自らのクリニックのカラーにあった機種を選定すると良い。MotusAXは波長755nmのアレキサンドライトレーザーを使用する脱毛器であるが、蓄熱式と単発式の両方式に対応している。また、出力とパルス幅の設定により老人性色素斑の改善も可能である。当クリニックでは現在MotusAXを使用し脱毛を行っているが、効果・治療時間・疼痛ともに満足のいくものとなっている。小学生を含む若年者に対する治療も行っており、その傾向と対策についても紹介したい。

謝 辞

.....

本会の開催にあたり、下記の企業様に多大なるご支援を賜りました。ここに深甚なる感謝の意を表します。

第44回日本医学脱毛学会
会頭 有川公三

株式会社エスエス・ファシリティーズ
株式会社OKABE
株式会社カキヌマメディカル
サイノシュアール株式会社
株式会社ジェイメック
シネロン・キャンデラ株式会社
DKSHジャパン株式会社
株式会社ニドー
ブルーオーシャン株式会社
メディカランド株式会社
株式会社メディカルユーアンドエイ
メトラス株式会社
株式会社リセルラボ
株式会社日本ルミナス

(敬称略／50音順)

会場周辺アクセス

住所 〒101-0054

東京都千代田区神田錦町3-22テラススクエア3F (事務所:3F)

TKPガーデンシティPREMIUM神保町 TEL: 03-4577-9271

アクセス

- 都営三田線 神保町駅 A9出口 徒歩2分
- 都営新宿線 神保町駅 A9出口 徒歩2分
- 東京メトロ半蔵門線 神保町駅 A9出口 徒歩2分
- 東京メトロ東西線 竹橋駅 3b出口 徒歩5分
- 東京メトロ丸ノ内線 淡路町駅 B7出口 徒歩7分
- 東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 B7出口 徒歩7分
- JR中央線 御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口 徒歩10分
- JR総武線 御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口 徒歩10分



学会当日は、
オフィスエントランスの
自動ドアが閉鎖中のため
商業・カンファレンス
入口をご利用ください!!

